

MSTC 74 U

ORTF 方式 ステレオマイクロフォン:

MSTC 74 U は ホール設備用のベストセラーマイクロフォン MSTC 64 U の後継機種です。ORTF ステレオ收音テクニックを利用して、アンサンブルや合唱団を録音するためのメインマイクとしてご利用いただけます。

MSTC 74U は、T字型の2チャンネルマイクアンプで構成された MSTC 7 マイクプリアンプと、2個の MK4 カーディオイド・カプセルのセットです。



マイクカプセルは、
特性を合わせた
マッチド・ペア MK4



MSTC74 の特長:

カプセル MK 4 を2つ装着したアンプ内蔵の MSTC 74 は、ORTF 收音に最適な製品です。MSTC 74 なら、マッチングのとられたコレット・カプセル(証明書付き)のセットで提供されます。出力コネクタ形状は、キャノン XLR-5-12C タイプで、表面色は、マットグレー(g)仕上げです。

- ◆ ORTF 技法による録音用
- ◆ 良好なステレオイメージ
- ◆ 広い録音用途
- ◆ 12V/48V ファンタム電源
- ◆ マトリクス回路は不要

A20 S (別売オプション)

実際のアプリケーションでは、同梱の **SG 20** スタンドクランプではなく、**A20 S** エラスティック・サスペンションをお勧めします。やや堅めなサスペンション機構の **A20 S** は重量のある **MSTC 74** をしっかりホールドすることができます。



もし CMC セットをお持ちなら...

もし、2セットの CMC マイクプリアンプと MK 4 カプセルを既にお持ちの場合は、ORTF マウンティングバー (STC 4) とエクステンションケーブル (KC) を用いて ORTF 方式をご利用いただくこともできます。

MSTC 74 U 内容物:

- ◆ MSTC 7 (x1)
- ◆ MK4 (x2)
- ◆ AK SU/2U ブレークアウトケーブル (x1)
- ◆ SG 20 スタンドクランプ (x1)
- ◆ ウッドケース (x1)

Pickup pattern	Cardioid (2x MK 4)
Frequency range	40 Hz - 26 kHz
Sensitivity	-36.5 dB (V/Pa), 15 mV/Pa
Equivalent noise level (A-weighted)	14 dB
Equivalent noise level (CCIR)	24 dB
Signal-to-noise ratio (A-weighted)	80 dB
Maximum sound pressure level (THD < 0.5 %)	131 dB-SPL
Maximum output voltage	1 V (0 dBV) with 1 kΩ load
Low cut filter	30 Hz, 6 dB/oct.
Minimum recommended load impedance	1 kΩ
Output impedance	35 Ω
Maximum cable length	> 300 m
SCHOEPS RFI Shield	-
Powering standard / Valid range	P48 / >24 V P12 / >11 V
Current consumption	4 mA per channel
Common mode rejection ratio (at 1 kHz)	> 60 dB
Output	XLR-5M, analog, 2 channels
Distance between the microphones	17 cm
Recording angle	95°
Weight	232 g (with capsules)
Surface finish	matte gray (g) or custom color
Stereophonic recording technique	ORTF

ORTF とは:

ORTF とは2つのカーディオイド・マイクロフォンを使い、レベル差とオーディオ到達時間差をキャッチするステレオ録音方式です。ORTF レコーディング方式は、1960年に当時のフランス国営放送で開発され、Office de Radiodiffusion Television Francaise の頭文字から由来しています。

接続ケーブル :

AK SU/2U は、MSTC74 からの出力をミキサーやレコーダーに接続するためのケーブルです。XLR-5F を2つの XLR-3M に変換し、ケーブル長は0.5m です。



延長ケーブル :

KS 5 U は、長さ 5m の XLR-5 延長ケーブルです。10m 長の KS 10 U や 20m 長の KS 20 U など異なる長さも対応できます。



ポップ・スクリーン :

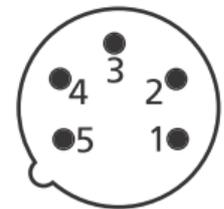
B 5 D は、MK4 カプセルにかぶせるタイプのウィンド・スクリーンです。



ピンアサイン :

MSTC 74 ステレオマイクロフォンの出力コネクターは XLR-5M です。ミキサーやレコーダーのバランス入力に接続するために、左チャンネル用と右チャンネル用に分岐ケーブルが必要となります。

- Pin 1: screen (GND)
- Pin 2: +phase left channel
- Pin 3: -phase left channel
- Pin 4: +phase right channel
- Pin 5: -phase right channel



Bottom view
(as the pins are seen)

マイク・セッティング :

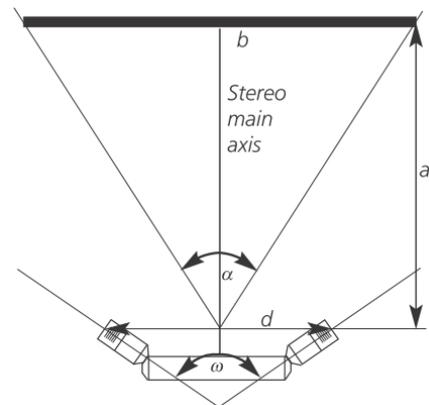
マイク・セッティングは、レコーディングアングルの 95°に内側に音源が入るようにセッティングするだけです。しかし、最適なステレオイメージをキャプチャーするには、音源とマイクロフォン位置を考慮に入れる必要があります。

角度について

リスニング環境で、再生スピーカーとリスナーの角度が 60°に想定される場合、レコーディングターゲットも同じ角度にあることが理想です。

距離について

アンサンプルの規模が大きい場合は、マイクロフォン位置を舞台から離すと良い結果が得られます。例えば、舞台上で左右 10m に渡って楽器が配置される場合、舞台から 4.6m 離してマイキングすると良好なステレオ感を得ることができます。右の表を参照していただくとわかるように、マイキング・ディスタンス(図の a)は、楽器配置距離(図の b) の約半分 (正確には 46%) に相当するので、これを目安にマイキングされると良いでしょう。



b	a
2 m	0,9 m
3 m	1,4 m
4 m	1,8 m
5 m	2,3 m
6 m	2,7 m
7 m	3,2 m
10 m	4,6 m
15 m	6,9 m
20 m	9,2 m

